



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月13日
上場取引所 東

上場会社名 T P R株式会社
コード番号 6463 URL <https://www.tpr.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 矢野 和美
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小島 亮治 TEL 03-5293-2811
四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	129,622	7.9	3,940	△51.9	6,294	△42.6	2,367	△56.5
2022年3月期第3四半期	120,091	12.7	8,187	66.2	10,972	40.6	5,446	56.8

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 16,987百万円 (29.2%) 2022年3月期第3四半期 13,145百万円 (170.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	69.30	—
2022年3月期第3四半期	157.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	270,267	172,328	50.9	4,082.93
2022年3月期	255,403	159,752	50.4	3,734.28

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 137,586百万円 2022年3月期 128,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00
2023年3月期	—	30.00	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	—	—	28.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	177,700	8.7	5,500	△48.6	8,800	△39.9	3,700	△54.2	108.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P. 8 「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	34,300,099株	2022年3月期	36,100,099株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	602,241株	2022年3月期	1,610,566株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	34,158,089株	2022年3月期3Q	34,487,686株

（注）期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2023年3月期3Q 246,800株、2022年3月期 255,200株）を含めております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2023年3月期3Q 249,159株、2022年3月期3Q 162,265株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	9

※参考資料 T P R 2023年3月期 第3四半期決算発表参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、ウクライナ紛争の長期化による資源価格の高騰や、中国ゼロコロナ政策による消費行動の低迷、欧米を中心としたインフレ及び政策金利引き上げによる景気後退懸念など、先行きに対する不透明感が強まる状況でした。

当社グループが主として関連する自動車業界におきましても、半導体不足や新型コロナウイルス感染拡大による不安定な生産が続き、市場によっては一部で生産台数回復の動きは見られたものの、本格的な回復とはならず厳しい展開となりました。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間は、売上高は、円安の影響などにより前年同期比増収となりましたが、利益については、売価反映を進めて参りましたがものの、想定を上回る原材料・エネルギー等の諸経費高騰に加え、中国市場の回復の遅れから、前年同期比減益となりました。

当第3四半期連結累計期間の業績数値につきましては、次のとおりであります。

売上高	1,296億22百万円	(前年同期比 7.9%増)
営業利益	39億40百万円	(前年同期比 51.9%減)
経常利益	62億94百万円	(前年同期比 42.6%減)
親会社株主に帰属する四半期純利益	23億67百万円	(前年同期比 56.5%減)

セグメントの業績概況は、次のとおりであります。

< T P R グループ (除くファルテックグループ) >

①日本

日本は、売上高は364億5百万円で、前年同期に比べて21億5百万円の増収となりました。セグメント利益は9億25百万円で、前年同期に比べて7億97百万円の減益となりました。

②アジア

アジア地域は、売上高は288億40百万円で、前年同期に比べて16億8百万円の増収となりました。セグメント利益は40億83百万円で、前年同期に比べて15億43百万円の減益となりました。

③北米

北米地域は、売上高は102億25百万円で、前年同期に比べて22億34百万円の増収となりました。セグメント損失は4億65百万円で、前年同期に比べて7億41百万円の減益となりました。

④その他地域

その他地域は、売上高は16億1百万円で、前年同期に比べて2億73百万円の増収となりました。セグメント利益は1億78百万円で、前年同期に比べて55百万円の減益となりました。

< ファルテックグループ >

売上高は525億49百万円で、操業度増に加えて円安による為替影響もあり、前年同期に比べて33億7百万円の増収となりました。セグメント損失は9億72百万円で、お客様の生産変動に伴うロス、原材料やエネルギー市況高騰、派遣労務費高騰、為替影響に伴う輸入品の原価高等に深刻な影響を受け、また新車立上げに伴うロスが一部で継続していること、生産が特定ラインに偏ることにより非効率が発生していること等により、前年同期に比べて12億98百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して148億64百万円増加し、2,702億67百万円となりました。これは主に現金及び預金が44億5百万円、有形固定資産が32億97百万円、商品及び製品が24億78百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末と比較して22億88百万円増加し、979億39百万円となりました。これは主に電子記録債務が13億18百万円、長期借入金が8億65百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して125億76百万円増加し、1,723億28百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が103億31百万円、非支配株主持分が37億83百万円それぞれ増加した一方で、利益剰余金が20億47百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2022年11月11日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。また、当期の期末配当予想につきましても修正しております。

詳細につきましては、本日(2023年2月13日)公表の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,792	45,198
受取手形及び売掛金	45,417	44,256
商品及び製品	13,623	16,101
仕掛品	5,848	6,757
原材料及び貯蔵品	9,757	11,185
その他	8,654	6,263
貸倒引当金	△82	△84
流動資産合計	124,012	129,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,038	25,244
機械装置及び運搬具（純額）	27,138	28,279
その他（純額）	20,538	21,489
有形固定資産合計	71,715	75,013
無形固定資産		
のれん	133	—
その他	2,204	2,330
無形固定資産合計	2,337	2,330
投資その他の資産		
投資有価証券	31,325	29,440
退職給付に係る資産	9,277	9,109
その他	16,889	24,900
貸倒引当金	△154	△204
投資その他の資産合計	57,337	63,246
固定資産合計	131,390	140,589
資産合計	255,403	270,267

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,561	17,611
電子記録債務	8,218	9,536
短期借入金	23,804	23,574
未払法人税等	1,901	1,001
賞与引当金	2,176	1,067
その他	12,413	14,504
流動負債合計	66,077	67,296
固定負債		
長期借入金	12,292	13,157
退職給付に係る負債	4,685	4,326
引当金	1,012	1,025
資産除去債務	177	194
その他	11,405	11,939
固定負債合計	29,573	30,642
負債合計	95,651	97,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,758	4,758
資本剰余金	4,246	3,965
利益剰余金	103,452	101,404
自己株式	△2,695	△1,012
株主資本合計	109,761	109,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,862	11,009
為替換算調整勘定	4,262	14,593
退職給付に係る調整累計額	2,907	2,866
その他の包括利益累計額合計	19,032	28,469
新株予約権	147	147
非支配株主持分	30,810	34,594
純資産合計	159,752	172,328
負債純資産合計	255,403	270,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	120,091	129,622
売上原価	92,651	105,289
売上総利益	27,440	24,333
販売費及び一般管理費	19,252	20,392
営業利益	8,187	3,940
営業外収益		
受取利息	142	432
受取配当金	422	526
持分法による投資利益	1,620	1,349
為替差益	52	—
その他	868	845
営業外収益合計	3,106	3,154
営業外費用		
支払利息	173	169
為替差損	—	297
その他	147	333
営業外費用合計	320	799
経常利益	10,972	6,294
特別利益		
固定資産売却益	24	28
投資有価証券売却益	—	32
特別利益合計	24	60
特別損失		
固定資産除売却損	82	92
投資有価証券評価損	200	920
事業構造改善費用	79	—
その他	3	3
特別損失合計	365	1,016
税金等調整前四半期純利益	10,632	5,339
法人税等	2,962	1,909
四半期純利益	7,670	3,430
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,223	1,063
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,446	2,367

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	7,670	3,430
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△679	△856
為替換算調整勘定	5,004	12,607
退職給付に係る調整額	△22	△28
持分法適用会社に対する持分相当額	1,172	1,835
その他の包括利益合計	5,475	13,557
四半期包括利益	13,145	16,987
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,066	11,804
非支配株主に係る四半期包括利益	4,079	5,183

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2022年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式800,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が995百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2022年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,800,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金280百万円、利益剰余金2,380百万円及び自己株式2,661百万円がそれぞれ減少しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	T P R グループ (除くファルテックグループ)					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	34,299	27,231	7,990	1,328	70,850	49,241	120,091
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,376	2,699	12	68	9,156	53	9,210
計	40,675	29,931	8,003	1,396	80,006	49,295	129,302
セグメント利益	1,723	5,627	276	234	7,861	326	8,187

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	8,187
セグメント間取引消去	98
未実現利益の調整額	△99
四半期連結損益計算書の営業利益	8,187

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	T P R グループ (除くファルテックグループ)					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	36,405	28,840	10,225	1,601	77,073	52,549	129,622
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,702	4,058	9	149	11,920	358	12,278
計	44,107	32,899	10,234	1,751	88,993	52,908	141,901
セグメント利益又は損失 (△)	925	4,083	△465	178	4,722	△972	3,749

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,749
セグメント間取引消去	117
未実現利益の調整額	73
四半期連結損益計算書の営業利益	3,940

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

1. 連結業績：累計

(単位：億円)

	2021年3Q	2022年3Q	増減額	増減率
売上高	1,200	1,296	95	8%
営業利益	81	39	△ 42	△52%
経常利益	109	62	△ 46	△43%
親会社純利益	54	23	△ 30	△57%

為替レート (USD/円)	108.57	128.03
為替レート (人民元/円)	16.77	19.33

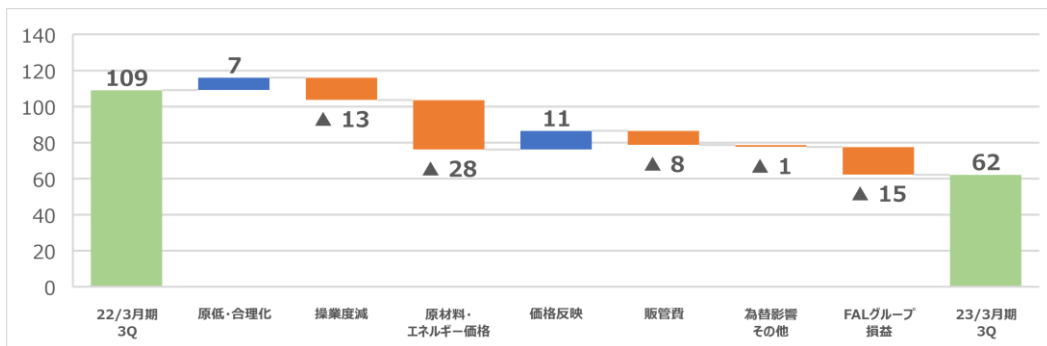
2. セグメント状況

(単位：百万円)

		2021年3Q	2022年3Q	増減額	増減率
売上高	日本	34,299	36,405	2,105	6%
	アジア	27,231	28,840	1,608	6%
	北米	7,990	10,225	2,234	28%
	その他	1,328	1,601	273	21%
	TPRグループ計	70,850	77,073	6,222	9%
	ファルテックグループ	49,241	52,549	3,307	7%
	連結	120,091	129,622	9,530	8%

営業利益	日本	1,723	925	△ 797	△46%
	アジア	5,627	4,083	△ 1,543	△27%
	北米	276	△ 465	△ 741	-
	その他	234	178	△ 55	△24%
	TPRグループ計	7,861	4,722	△ 3,138	△40%
	ファルテックグループ	326	△ 972	△ 1,298	-
	消去等	△ 1	190	191	-
	連結	8,187	3,940	△ 4,246	△52%

3. 経常利益増減要因 (2022年3月期3Q → 2023年3月期3Q：億円)

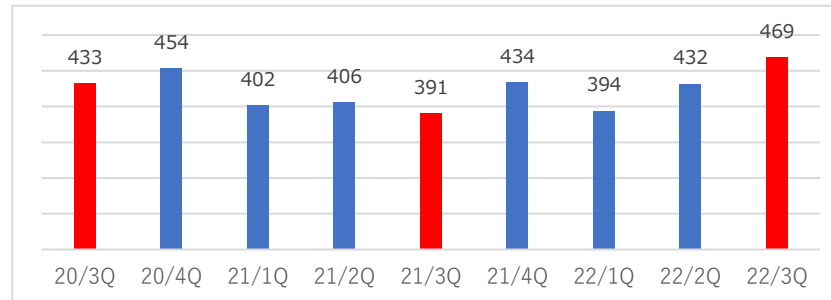


4. 連結業績：四半期実績推移

<売上高>

(単位：億円)

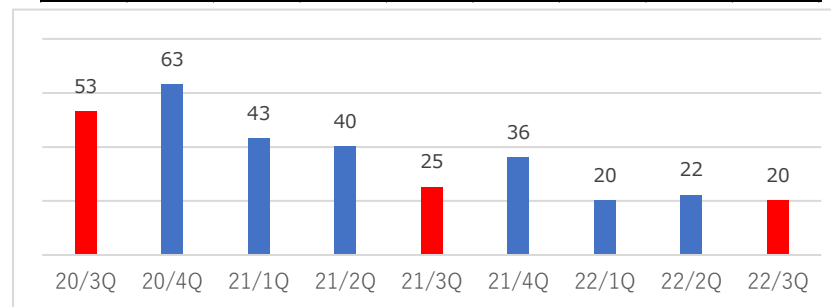
2020		2021				2022		
3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
433	454	402	406	391	434	394	432	469



<経常利益>

(単位：億円)

2020		2021				2022		
3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
53	63	43	40	25	36	20	22	20



5. 2023年3月期 通期業績予想

(単位：億円)

	2022年3月期 実績	2023年3月期 通期予想	前年比
売上高	1,635	1,777	109%
営業利益	107	55	51%
経常利益	146	88	60%
親会社純利益	80	37	46%

	2022年3月期	2023年3月期
1株当たり配当金	年間58円	年間58円
(中間配当)	(29円)	(30円)